

前週例会 (7月2日) レポート

ニコニコBOX 創立第2190回例会 33件 計 116,000円 累計 116,000円

- 新谷さん、上野さんにお世話になりました。池内君
- 石橋さんにお世話になりました。坂井君
- 新谷先生、上野さんにお世話になりました。清水君
- 西山さんにお世話になりました。尾崎君
- 西山先生大変お世話になりました。市原君
- ガイナース、前期優勝しました。川畑君
- 西山さんありがとうございました。関谷君
- 市原会長、東幹事さんがんばって下さい。篠原君
- 市原さん会長おめでとうございませう。三井君
- 副会長就任1年間よろしく御願ひいたします。清水君
- 1年間よろしく御願ひします。市原君
- 1年間幹事を担当いたします。どうぞ宜しくお願いします。東 君
- 市原会長、東幹事頑張ってください。池内君
- 1年間皆様にお世話になります。よろしく！宮脇君
- 市原会長、東幹事頑張ってください。上野君
- 市原会長、東幹事の船出を祝して。吉田君
- 市原会長、東幹事、清水副会長1年間のご活躍お祈りいたします。市原会長、東先生ががんばって下さい。新谷君
- 市原会長、東先生の門出を祝って。佐野君
- 市原会長、東先生1年間頑張ってください。尾崎君
- 市原会長、東先生ががんばってください。米田君
- 市原会長、東先生新年度スタートおめでとうございませう。西山君
- バッチありがとうございました。家宝にいたしませう。上野君
- 三好真樹さん信金の代表理事就任おめでとうございませう。槇塚君
- ホールインワンコンペ参加ありがとうございました。西山君
- 坂井さん、吉田先生、竹中先生、松村さん、穴吹さんにお世話になりました。槇塚君
- 誕生祝い。清水君、三好真君、中村君
- 早退お詫び。合田君、米田君、西山君、尾崎君、熊井君

会長報告

- 昨年に引き続き、本年度も短期交換留学生2名を当クラブで受け入れることとなりました。ホストファミリーは坂井さんをお願い致しました。坂井さんよろしく御願ひ致します。

幹事報告

- 上半期の会費として、6か月分の会費¥111,000と特別積立金¥15,000の納入を今月末までにお願ひします。
- ガバナー補佐の大豆島RC富田様が7月16日の例会にご来訪されます。当日例会終了後に富田様を迎えてのクラブ協議会を予定しています。各委員長の出席をお願いいたします。また関裕司2670地区ガバナーの公式訪問は7月30日の例会に予定されています。いつも以上の皆様の出席をお願いいたします。
- 例会臨時変更のお知らせ…なし

会長・副会長・幹事挨拶

- 会長挨拶…本日より、いよいよ新しい年度が始まりました。東さんと2人で会長・幹事を務めさせていただきます。また、副会長に清水さん、本日はあいにく欠席されていますが副幹事には大山さんに女性としてはじめてひな壇に座っていただき、毎回の例会を女性の明るい声でスタートしたいと考えております。この布陣で1年間例会の進行をさせていただきますのでよろしく御願ひします。さて、今年度RIのロン・パートン会長はテーマを「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」とされました。またRI第2670地区の関裕司ガバナーは「地域で、世界で、ちょっといいことをしよう」をテーマに掲げられました。ロータリー活動とは奉仕を親睦と寄付に尽きると言われております。その中で奉仕とは人の為になることです。しかしそれは大げさには考えず、自分の能力をちょっと超える程度、ほんの少し背伸びをすればできる程度のレベルでも、地域に、世界に広がれば素晴らしい奉仕活動になるといわれております。当クラブもロン・パートン会長、関裕司ガバナーの方針に沿ったクラブ運営を行っていきたいと考え、今年度のクラブ運営方針を「参加して親睦の輪を広げようー親睦、奉仕の原点は参加からー」とさせていただきます。やはりロータリークラブの究極の原点は参加することから始まると思います。通常例会はもちろん、親睦活動、職場例会等に参加することでメンバーとの親睦が図れます。そこで育まれた親睦が、退会防止に、またそれぞれの奉仕活動につながっていくものと思います。この1年間、精一杯頑張ってください。この1年間、会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。
- 副会長挨拶…この度、副会長をお引き受けることになりました清水です。先ほどの会長挨拶より、本年度の会長・幹事の活動方針として、親睦活動、絆、ご縁、交流といったものを大切にしていってくださいます。次年度の会長として、この方針に基づき、会員皆様方とのより強固な関係を築けるように、またクラブ運営に役立つよう、ひたすら勉強する1年間にしたいと考えております。皆様、ぜひ1年間よろしく御願ひします。
- 幹事挨拶…1年間、幹事を務めさせていただくことになりました東です。「ロータリーにNOはない」ということにお引き受けることとなりました。クラブ運営に関する幹事としての基本方針には、今年度のテーマである、関ガバナーの「身の丈よりもちょっといいことをしよう」、また市原会長の運営方針「参加して親睦の輪を広げよう」に基づき、継続性の原則を大事に、東クラブの良き伝統の維持(ホームクラブへの出席、和気あいあいとした雰囲気等)を掲げたいと考えております。また「ロータリー四つのテスト」(・真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか)を自分としての判断基準にしたいと思ひます。RIのロン・パートン会長は「誰かに何かをしてもらいたい時、相手の自発的行動を待つよりも、こちらから願ひする方がずっと理にかなっている」と言っています。理事、委員長の皆様方ならびにメンバーの皆様方には積極的に願ひをしていく所存です。皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

